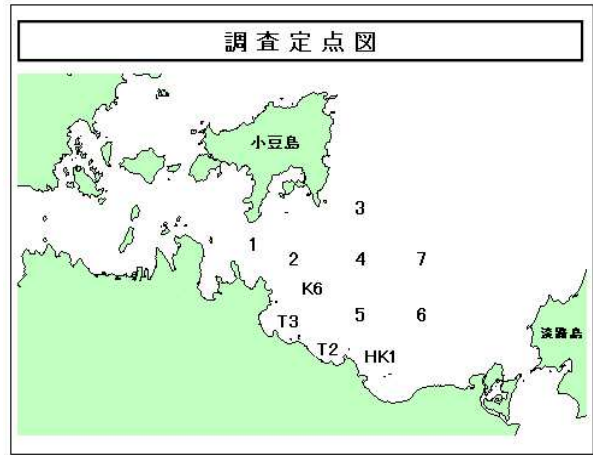


# カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2017. 9-1号)

香川県水産試験場 龍満  
TEL: 087-843-6511

調査日: 2017年9月5日  
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳  
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

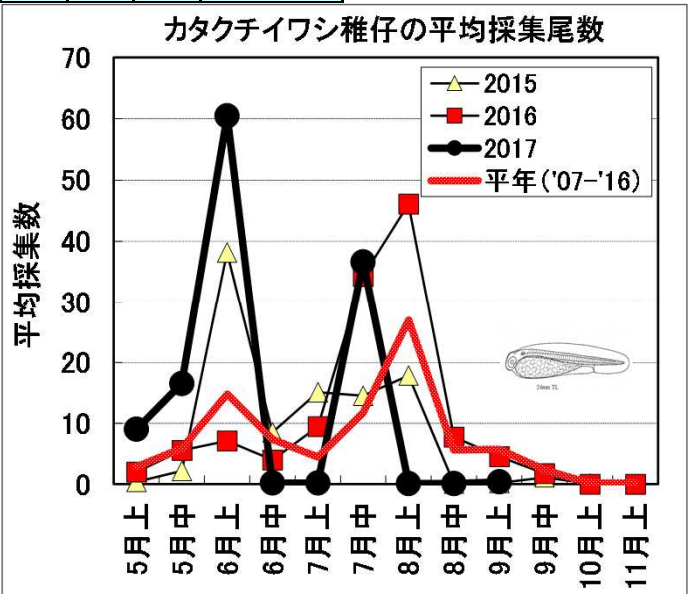
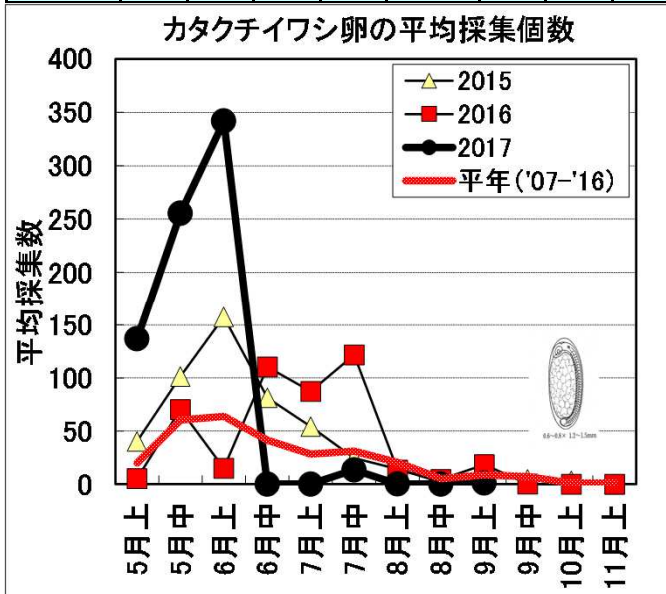


## 【カタクチ卵】 定点別出現数

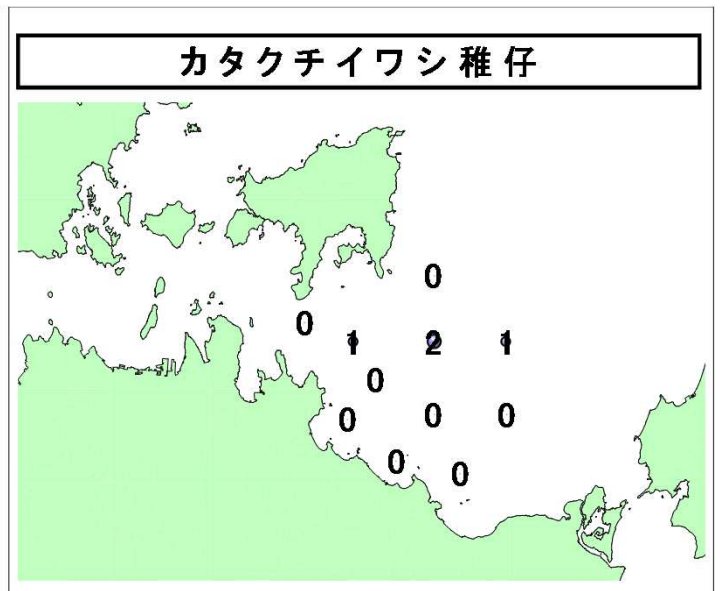
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2015.9.2	0	20	5	13	69	4	6	9	0	0	3	11.7
2016.9.6	0	0	35	94	1	1	1	69	0	1	0	18.4
2017.9.5	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	1.1

## 【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2015.9.2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0.2
2016.9.6	0	1	15	10	3	1	3	17	0	0	0	4.5
2017.9.5	0	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0.4



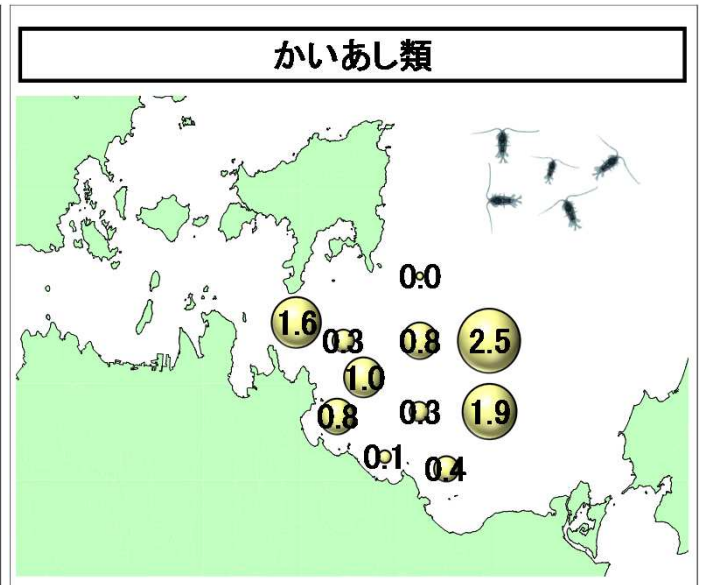
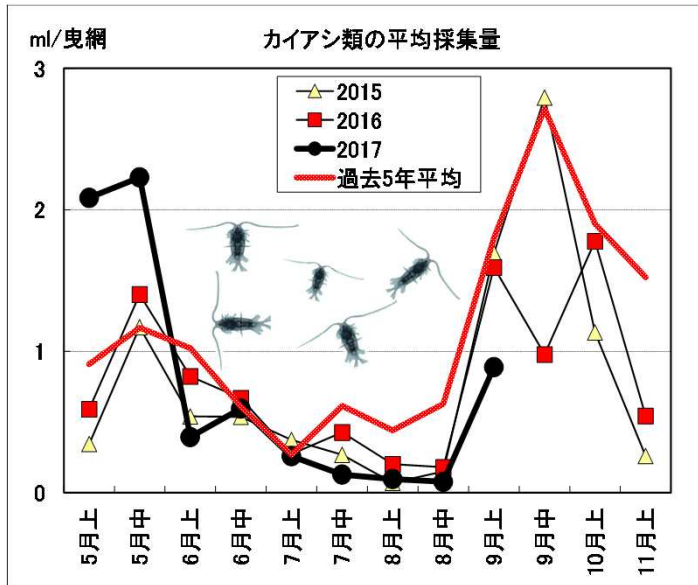
\* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約1個で、引田沖の1定点でのみ出現しました。稚仔も約0.4尾と低水準ですが、複数の定点で出現しました。8月上旬以降、卵・稚仔ともに低水準な状況が続いています。

餌料生物として重要なカイアシ類は、平年には及びませんが増加してきました。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は9月19日に実施予定です。